

1. 基本情報

事務事業名	03 郷土博物館事業				事業類型	その他				
予 算	会計 10	一般会計	款	10 教育費	項	04 社会教育費	目	03 郷土博物館費	予算額	458 千円
長期計画	章	4 文化・交流活動がいぎづくまち		施策分野	2 歴史・文化・芸術	基本施策	(1) 文化遺産の魅力を生かしたまちづくりの推進			
関連計画	実施計画 事業番号・事業名									
根拠法令等										

2. 事業の目的

対象（誰を・何を）	博物館講座参加者	目的（どういう状態にしたいのか）	郷土の歴史や民俗、自然、文化財等のテーマについて講座を開催し、文化財等の啓蒙と知識を取得する。
-----------	----------	------------------	---

3. 事業の指標と単位当たりコスト

							平成30年4月1日現在人口	134,708 人
成果指標	指標の説明（考え方・算出方法）	単位	区分	年度	29 年度 A	30 年度 B	対前年度 B-A	市民1人当たりコスト(b/人口)
博物館講座参加者数	講座参加者数	人	目標			150	150	60.2 円
			実績		167	142	-25	
			単位コスト	円	52,252 円	57,141 円	4,889 円	市民1人当たり純行政コスト(f/人口)
			目標					47.9 円
			実績					

4. 行政コスト計算書

										(単位：千円)	
勘定科目	年度決算額	29 年度決算額 A	30 年度決算額 B	対前年度 B-A	勘定科目	年度決算額	29 年度決算額 A	30 年度決算額 B	対前年度 B-A		
人件費	職員給与費	7,678	7,034	-644	経常収益	分担金・負担金	0	0	0		
	賞与等引当金繰入額	649	621	-28		使用料・手数料	0	0	0		
	退職手当引当金繰入額	0	0	0		その他	1,361	1,661	300		
	その他	0	0	0		合計(a)	0	1,361	1,661	300	
	小計	0	8,327	7,655		-672	臨時損失(c)	0	0	0	
	業務費用	物件費	399	459		60	臨時利益(d)	0	0	0	
		維持補修費	0	0		0	臨時損益(d-c-e)	0	0	0	
		減価償却費	0	0		0	純行政コスト(f)=(b+e)-a	0	7,365	6,453	-912
		その他	0	0		0					
		小計	0	399		459	60				
経常費用	支払利息	0	0	0	科目	年度決算額	29 年度決算額 A	30 年度決算額 B	対前年度 B-A		
	その他の業務費用	0	0	0	国庫支出金	0	0	0	0		
	その他	0	0	0	都支支出金	0	0	0	0		
小計	0	0	0	0	0	0	0	0			
移転費用	補助金等	0	0	0	その他	1,361	1,661	300			
その他	0	0	0	0	合計	0	1,361	1,661	300		
小計	0	0	0	0							
合計(b)	0	8,726	8,114	-612							

(単位：%)			
区 分	年度	29 年度	30 年度
有形固定資産減価償却率		-	-
受益者負担割合(a/b)		15.6	20.4

5. 人員体制

(単位：人)				
	年度	29 年度 A	30 年度 B	対前年度 B-A
職員		0.94	0.84	-0.10
再任用職員		0.00	0.00	0.00
嘱託職員		0.00	0.00	0.00
計	0.00	0.94	0.84	-0.10

6. 行政コストの主な事項

	経常費用	経常収益・臨時損益
決算額の主な内訳	講師報償金 54,000円 印刷製本費 242,735円 説明板等作成委託料 56,160円	【その他内訳】 ・退職手当引当金減額分 1,661,000円
主な増減理由		

7. 貸借対照表

(単位：千円)

勘定科目		29年度末 A	30年度末 B	対前年度 B-A	勘定科目	29年度末 A	30年度末 B	対前年度 B-A		
資産の部	有形固定資産	事業用資産	0	0	0	負債の部	固定負債	0	0	
		土地	0	0	0		地方債	0	0	
		建物	0	0	0		退職手当引当金	8,143	7,136	-1,007
		減価償却累計額	0	0	0		その他	0	0	0
		その他	0	0	0		1年内償還予定地方債	0	0	0
		インフラ資産	0	0	0		流動負債	0	0	0
		土地	0	0	0		未払金	0	0	0
		工作物	0	0	0		賞与等引当金	649	621	-28
		減価償却累計額	0	0	0		その他	0	0	0
		その他	0	0	0		合計	8,792	7,757	-1,035
	物品	0	0	0	純資産の部	固定資産等形成分	0	0	0	
	減価償却累計額	0	0	0		余剰分(不足分)	-8,792	-7,757	1,035	
	無形固定資産	0	0	0		合計	-8,792	-7,757	1,035	
	投資その他の資産	0	0	0		負債および純資産の部 合計	0	0	0	
流動資産	現金	0	0	0						
	未収金	0	0	0						
	徴収不能引当金	0	0	0						
	その他	0	0	0						
合計	0	0	0							

8. 貸借対照表の主な事項

勘定科目		勘定科目	
決算額の主な内訳		決算額の主な内訳	
主な増減理由		主な増減理由	

9. 事業の評価【一次評価】

29年度末時点の課題事項	<ul style="list-style-type: none"> <li>講座の講演テーマや会場によって、参加者数に差がある。</li> <li>郷土博物館内に講演会を行う会議室がないため、会場が限定される。</li> </ul>	対応結果	未解決	事業目的を達成するための30年度事業目標【Plan】	<ul style="list-style-type: none"> <li>博物館講座に、より多くの、幅広い年齢層の方々に参加していただけるよう、テーマや周知、募集の方法を引き続き工夫する。</li> </ul>
上記目標達成に向けた主な活動実績	<ul style="list-style-type: none"> <li>企画展の関連講座の終了後、企画展の展示解説を郷土博物館で実施し、郷土の歴史や文化財に関する知識を深めることができた。</li> <li>講座の開催に際して、市の広報、行政メールおよび公式ツイッターなどで発信したほか、新聞記事に掲載してもらうことで周知に努めた。</li> <li>時代やテーマが異なる博物館講座、講演会を昨年度と同じ3回実施したが、目標値より8人少なかった(参加者合計142人)。</li> </ul>				
事業評価【Check】				総合評価【Check】	
【効率性】事業の進め方	B(良い)	【経済性】予算の使い方	B(良い)	【有効性】施策達成に対し	B(良い)
評価結果から明らかになった課題事項	<ul style="list-style-type: none"> <li>博物館講座のテーマによって、参加者数に差がある。</li> <li>郷土博物館内には、講演を行うことができる会議室がないため、講座の会場や日程、時間帯が限定される。</li> </ul>	今後の取組	<ul style="list-style-type: none"> <li>幅広い年齢層の方々に多く参加していただけるよう、博物館講座のテーマや曜日、時間帯および周知、募集の方法について、引き続き工夫する。</li> </ul>	今後の方向性【Action】	改善

※A 非常に良い=改善の余地なし、B 良い=必要に応じて改善、C 悪い=改善または廃止を検討

10. 行財政改革推進本部評価【二次評価】(対象事業のみ)

評価	<p>市民に対し、青梅市の歴史や文化財等に対する知識を深めてもらうに当たり、講座の開催は有効と考えるものの、前年度と比較し受講者数は減少しており、受講者に対する単位コストは、高額で推移している。</p> <p>講座参加者数が少ないという課題を踏まえ、より多くの市民が参加しやすい講座のテーマや会場の選定、募集および周知方法について、改めて検討を行い、市民にとって魅力ある講座づくりに努め、参加者数の増加および単位コストの減額を図る必要がある。</p>
----	---